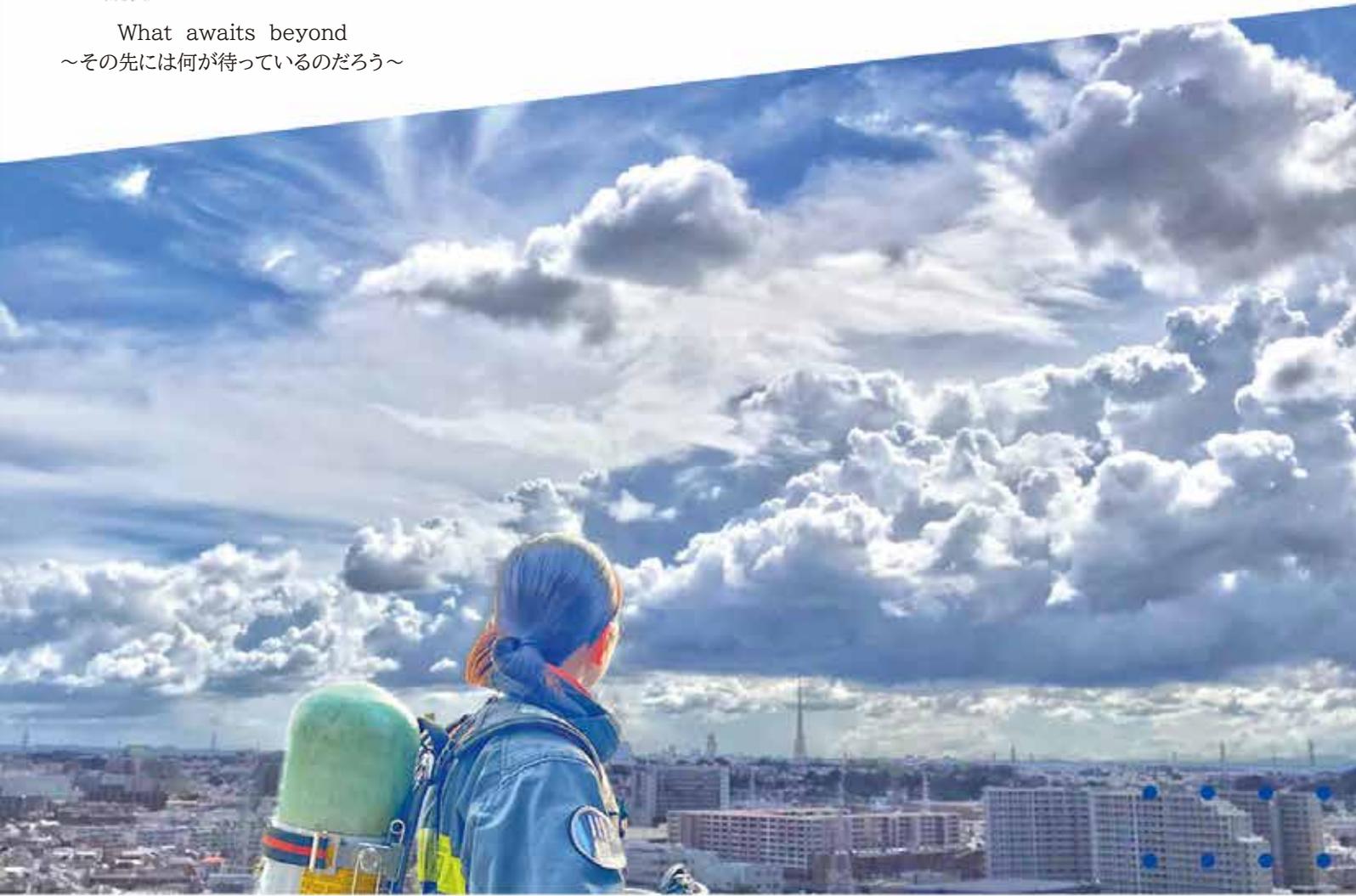


What awaits beyond  
～その先には何が待っているのだろう～



CITY OF KAWASAKI FIRE DEPARTMENT

# かわさきの 消防

Since the Kawasaki City Fire Department was established as a municipal fire department in 1948, we are on the mission to protect life and property of Kawasaki citizens from the effects of fires and hazards day and night.

2024年、川崎市は市制100周年をむかえます

# 安心して暮らせる 「最幸のまち」をめざして

川崎市消防局では、153万人を超える市民の皆様が安心して暮らせる街づくりの構築に向け、約1,400人の職員が一丸となって、消防・救急体制の強化に取り組んでいます。市民の皆様や企業の方々と力を合わせながら、誰からも信頼され、かつ親しみのある組織づくりに全力を尽くしてまいります。

## 目次

1	最幸のまちをめざして	1P
2	組織・消防団	3P
3	職員	
	人材育成（職員教育）	5P
	ワークライフバランス	6P
	誰もが働きやすい職場へ	7P
4	装備	
	消防車両	9P
	施設・設備	11P
5	消防の仕事	
	警防業務	13P
	予防業務	15P

# 川崎市消防局の組織

川崎市消防局は、3部9課1隊1担当24係と市内に8消防署28消防出張所があり、7つの区で様々な特色を持つ川崎市の災害に備え、万全の体制を整えています。

消防局：3部9課1隊1担当24係

消防署：8消防署28消防出張所

消防職員：約1,400人

救急隊数：29隊



## 消防局

総務部	庶務課	庶務係 経理係 消防団・防災支援係
	人事課	人事係 職員厚生係 初任教育訓練所
	施設装備課	施設係 装備係
	企画担当	
警防部	警防課	警防係 計画係 消防係 救助係
	救急課	救急管理係 救急指導係
	指令課	情報係 指令第1係 指令第2係
	航空隊	航空係 航空救助係 整備係
予防部	予防課	予防係 設備係 調査係
	査察課	査察計画係 査察係
	保安課	

## 消防署

消防署	予防課	庶務係 消防団・防災支援係 予防係
		危険物係 (臨港消防署のみ) 危険物・査察係 (臨港消防署以外)
	警防第1・2課	警防係 調査係 救急係
出張所		

# 川崎市消防団

地域住民で組織している「消防団」には、8団28分団から構成される約1,100人の団員が、自身の仕事の傍ら、災害対応、火災予防啓発活動等、地域の安心・安全のために活躍しています。



消防団員は、日頃は自らの仕事を持つ自営業の方や会社員、また、主婦や学生などの皆さんです。火災や風水害、そして地震などの大規模災害から大好きなまち、大切な人を守るため、今日も地域防災力の要として活動しています。

火災現場における活動の様子

宮前消防団 野川分団南野川班 中尾さん



(中尾さんは極真空手を習う薬学部の大学生)

消防団活動を通じて、普段あまり関わりのない人たちと出会えたり、訓練を通じて貴重な体験をすることができています。また、様々な活動や他の団員の方々との会話の中で、新たな地元の魅力を知ることでもできます。皆さんとても優しいので、楽しく活動できています。

多摩消防団 稲田分団長尾班 井田さん



(井田さんは梨とぶどうを作る農家)

消防団に入って良かったことは、町会の大人から子どもまで、多くの人と出会い、知り合いになれることです。私の所属する消防団は地元の方が多いのですが、新たに引っ越してきた方々も気軽に入れて、街につながりをもてるような消防団にしていきたいと思います。



訓練風景



イベントでの広報活動

## 消防団員募集

18歳以上で市内に在住、在勤、在学(機能別)の方でしたら入団資格があります。まずはお気軽に問合せください。



(消防団に関するお問合せ先)  
消防局総務部庶務課 消防団・防災支援係  
電話：044-223-2514

# 人材育成（職員教育）

～「成長と成熟の調和による持続可能な最幸のまち かわさき」の実現に向けて～

消防行政については、多様化・増大化する市民ニーズや社会変容に対応するため、変化に柔軟に対応できる組織力が求められています。川崎市消防局では「職務遂行を通じた人材育成」、「人が育つ職場づくり」、「職域ごとの取組の推進」を人材育成の基本的な考え方として、職場実態に即したきめ細やかな人材育成の取組や専門性の高い職域等における横断的な人材育成の取組を積極的に進めています。



研修イメージ

## ・研修内容の充実

年間研修計画に基づき、階級や立場に見合った研修を行います。また、「消防」という枠組にとらわれることなく、幅広い分野から知識や教養を学びます。



昇任予定者研修  
(写真左)



女性活躍推進研修  
(写真右)



航空救助研修

## ・新規採用職員の育成

消防局の業務には広範かつ専門的なものが多いため、新規採用職員に対して、神奈川県消防学校での初任教育の他、消防局や消防署での実務研修など1年間の研修・教育を行います。



初任実務研修  
(神奈川県消防学校)



消防局実務研修  
(消防局)



警防実務研修  
(消防訓練センター)

## 新規採用後（1年目）の流れ【例】

- 4月～ 9月 消防学校初任実務教育  
(神奈川県消防学校)
- 10月 各消防署実務教育
- 11月～12月 救急科
- 1月 消防局実務研修
- 2月 各消防署実務研修
- 3月 警防実務研修  
(川崎市消防訓練センター)

## ・年齢や性別に関係なく、職員の「やる気」と「能力」をあげるための制度

### ・昇任試験（選考）制度

川崎市消防局では、階級をあげるために試験制度を導入しています。ある一定の年数を経過すれば、年齢や性別に関係なく、自分の意思で試験を受けることができます。

### ・人事評価制度

一人ひとりの能力や実績を適正に評価して、職員のやる気や働きがいを引き出す制度を導入しています。

### ・自己申告制度

定期人事異動の際に、職員の希望を申告できる制度です。適材適所の人事配置に職員本人の意向を反映する貴重な機会として、積極的に活用されています。

# WORK LIFE BALLANCE

ワーク・ライフ・バランスとは「仕事と生活（プライベート）の調和」。仕事とプライベートのそれぞれが充実することで職員一人ひとりが力を発揮し、多様な人材が活躍できる職場を目指しています。

## ・ワークスタイル変革に向けた取組

業務の効率化や、多様で柔軟な働き方の実現を目指して、オンライン会議の活用やテレワーク環境の整備に取り組んでいます。会議や研修に伴う移動時間がなくなることで、時間外勤務の削減につながり、空いた時間で自己研鑽に励むなどプライベートの充実につながります。



オンライン会議の様子

## ・日勤救急隊員制度（令和2年4月～）

家庭の状況や環境により、当直勤務ができない職員でも自分の能力や技術を活かすことができるように日勤救急隊員の運用を開始しました。



桑原消防士

## ・救急救命士リスタートプログラム（令和4年2月～）

救急救命士等がその資格を有効活用できるように、長期間救急業務から離れている救急救命士等の復帰を目的とするプログラムです。女性職員のみならず男性職員も人材活用を推進します。

「後輩職員のためにより良い環境を」

出産前は隔日勤務で救急隊として勤務していましたが、育児休業復帰後は毎日の保育園の送迎や家事育児の事を考え、救急隊として勤務することを諦めていました。しかし、日勤救急隊員制度を利用することにより、部分休業を取得しながら救急の現場で活動することができています。まだ新しい制度なので、試行錯誤しながらも後輩職員へ良い環境を作りあげていきたいです。



## ・職員の福利厚生事業について

すべての職員が「安心して、豊かな、うるおいのある生活を送るために」を目標として、職員の福利厚生充実のために、各種事業が用意されています。

### 【職員が利用できる主なサービス】

映画鑑賞券割引、飲食チェーン店割引、日帰りレジャー補助、宿泊施設・旅行割引、生活電話相談、住宅サービス割引 など



国内に数か所ある宿泊施設は大人気！

## ・職員文化会の部活動

職員の教養・体力向上を目的として、さまざまな部活動が活動しています。「職場に入って初めてやってみた」という職員も多く、自分発見、仲間づくり、趣味づくりとその理由も様々。日々のストレス発散にも最適です。



# 誰もが働きやすい職場へ

「女性が働きやすい」職場とは「職員誰もが働きやすい」職場  
職場の働き方に関する課題は、性別や年代を超えてみんなで考える時代へ



**INTERVIEW 01**  
豊住 真帆  
(平成31年入局)



## 「同じ目的を持つ仲間と一緒に」

消防士になる前は、体力的にも技術的にも周りの男性職員についていけないのか不安を感じていました。実際、現場に配属されると職場の先輩と一緒に訓練や体力錬成を行ってくれたので、少しずつですが自分に自信を持てるようになりました。同じ目的を持つ仲間とともに、お互いを高めあうことができる職場です。

## 職場環境の改善に向けた会議や研修の実施

男性職員も女性職員と同じ研修を受講することで、女性職員の安心につながります。川崎市では、様々な研修や講習を通じて職場環境の改善に努めています。



ユニ・チャーム（株）様を招いて「女性職員が抱える悩みについて」研修を受講しています。



その他にも様々な研修や講習が行われています。

## 出産・子育てに関する休暇など

- ・妊娠障害（つわり）休務
- ・配偶者の出産（特別休暇）
- ・子の看護休暇（特別休暇）
- ・妊婦の通勤緩和
- ・職員の育児休暇（特別休暇）
- ・介護休暇（特別休暇）
- ・職員の出産（特別休暇）
- ・職員の育児参加（特別休暇）
- など



**INTERVIEW 02**  
五ノ井 克明  
(平成16年入局)



## 「働きたいと思える職場、仲間のために」

「消防」というと、災害現場で活躍する姿を想像すると思いますが、職員の衛生管理や健康管理、職場環境の改善を図ることが私の仕事です。また、各種ワクチン接種に関する業務にも従事しています。仲間が安心して働ける職場を作るために、様々な意見を取り入れながら日々奮闘しています。



**INTERVIEW 03**  
寺澤 恵  
(平成29年入局)



## 「女性の私だからこそ、できることもある」

救急出場が多く忙しい毎日ですが、その分やりがいも大きい仕事です。搬送した方の容体が改善し、医療機関を退院したと聞いた時は、何ものにも代え難い喜びを感じます。一般的に、救急隊員は男性のイメージが強いかもしれませんが、「女性がいて安心しました。」とよく声をかけていただく事があります。女性の私だからこそできる仕事があると実感しています。

check!

昭和44年、日本初の女性消防吏員が川崎に誕生



女性消防吏員誕生50周年記念式典  
(平成31年2月実施)

# 消防車両

川崎市には、地域特性に応じたポンプ車、化学車、はしご車、救助工作車、救急車等の車両を市内消防署に配置し、併せて、最新の資機材を配備し、災害に備えています。



ポンプ車 41台



救急車 38台



水槽付ポンプ車 11台



救助工作車 9台



はしご車 8台



化学車 7台



特殊災害対応自動車 2台



水災害対応自動車 2台



電源車 1台



特別高度工作車 1台



高発泡自動車 1台



支援車 1台

その他の消防車両等 76台

(消防ヘリコプター 2機)



そよかぜ1



そよかぜ2



震災工作車 (中原署) 1台



大型化学高所放水車 (臨港署) 1台



大型消防艇 (かわさき)



小型消防艇 (うみかぜ)

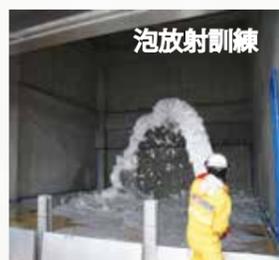
(消防艇 2艇)

# 施設・設備



川崎市消防訓練センター  
(宮前区犬蔵)

川崎市消防訓練センターは、消防職員及び消防団員の実践に即した訓練が行え、さらに、市民の皆様への防火・防災教育の場として運用しています。



泡放射訓練



消火訓練



指揮・作戦室

▶緊急消防援助隊活動拠点として

大規模災害時に他都道府県から応援に来る緊急消防援助隊が消防活動を行う拠点となります。また、川崎市消防局を含む県内消防本部が他県に応援に行く際などの進出拠点にもなっています。



▶消防庁舎

消防力の総合的な強化に向けて、老朽化した消防庁舎を順次改築し、庁舎の防災拠点機能を強化しています。改築した庁舎については、女性職員が宿泊勤務できるように設備を整えたほか、感染症対策も含め各職員のプライバシーに配慮した作りになっています。



臨港消防署  
(庁舎の大きさも車両台数も市内最大)



多摩消防署栗谷出張所  
(令和4年3月改築)



消防指令センター  
(消防局)



消防指令システムを整備し、市内の災害情報を集中管理して、部隊が効率的に活動できるようにしています。また、聴覚や発話などに障害をお持ちの方への対応として、「Net 119 緊急通報システム」「FAX 119 番」の受信も24時間体制で行っています。



消防指令センターの情報は、消防車や救急車に積載されている車載指令端末装置(写真左)と消防局作戦室(写真右)でも確認できます。



災害発生状況

市内で発生している災害をインターネットで案内しています。



<https://sc.city.kawasaki.jp/saigai/index.html>

Net 119 緊急通報システム



聴覚や発話の障害により、音声での緊急通報が不安な方が、携帯電話やスマートフォンを使って素早く119番通報ができるサービスです。 ※ご利用には登録が必要です。

<https://www.city.kawasaki.jp/840/page/00000123447.html>

FAX 119 番

119番にFAX送信することで、消防車・救急車を要請することができます。ホームページから緊急通報書がダウンロードできます。

<https://www.city.kawasaki.jp/840/page/0000020164.html>



※令和6年3月以降、川崎市ホームページのリニューアルに伴い、URL・2次元コードが変更になる場合があります。

# 警防業務（部隊）

## 消防隊



火災現場で水を出して消火にあたるほか、はしご車や化学車など大型の車両を操作して消火する、消火のプロフェッショナルです。救急現場に出場し、救急隊と協力して活動を行うこともあります。



## 特別救助隊（配置署：川崎署・幸署・中原署・高津署・多摩署・麻生署）



火災、交通事故、機械事故などから専門的な知識と技術、救助資機材を活用して人命を救う、人命救助のプロフェッショナルです。



check!!

◀後藤さんは女性初の専任救助隊員

## 特別高度救助隊（配置署：臨港署・宮前署）



特別救助隊員の中でも、特に専門的かつ高度な知識や技術を有する隊員と高度救助資機材の装備で編成され、人命救助をはじめ、放射性物質、化学剤などの漏えいや飛散、流出などの特殊な災害に対応します。



## 水難救助隊（配置署：臨港署・幸署・高津署）



河川や海での事故、豪雨などの水災害に、消防艇や水災害対応車と連携して活動します。優れた泳力、潜水技術に加え、水中でも冷静な判断力を持つ隊員で構成されています。



## IRT（国際消防救助隊）

IRT（国際消防救助隊）とは、海外で大規模災害が発生した際に日本の救助チームの一員として被災地へ派遣され救助活動を行う部隊です。各消防本部から選抜された隊員で編成されており、現在、川崎市では11名の隊員が登録されています。



川崎市消防局隊員の派遣実績

- ①平成 3年5月 バングラデシュ人民共和国サイクロン災害
- ②平成11年8月 トルコ共和国地震災害
- ③平成20年5月 中国四川省地震災害



## 航空隊



東京都江東区新木場にある東京ヘリポートに、2機のヘリコプターと操縦士、整備士、救助隊員を配置し、高い機動力を活かして、迅速に市内全域の災害に対応します。



## 救急隊



川崎市では、約8万件の救急需要に対応するため、救急救命士の常時乗車体制を確保するとともに、より高度な処置ができる認定救命士や、救急救命士の指導を担う指導救命士の養成を行っています。また、人口動態を踏まえ、救急隊を適正に配置するなど積極的に救命効果の向上に取り組んでいます。



救急救命士章  
（ワッペン）



認定救命士養成研修



車内での救急活動（イメージ）

応急手当の普及啓発事業や救急車の適時・適切な利用（適正利用）の推進にも取り組んでいます。

### 応急手当普及事業 ～あなたも市民救命士～

いざという時のために、心肺蘇生やAEDの使用手順、止血法など応急手当の技術を身につけた「市民救命士」の養成を積極的に行っています。



### 川崎市救急受診ガイド

急な病気やけがをした際、「病院を受診した方がいい?」「救急車を呼んだほうがいい?」と迷った時に、判断の目安に御活用ください。

インターネットは

川崎市救急受診ガイド

で検索



※川崎市のホームページに移動します。

### 救急医療情報センター 電話 044-739-1919

緊急性のない場合は、こちらで医療機関を御案内しています。  
（365日24時間対応）  
※医療相談及び歯科の御案内は行っておりません。



# 予防業務

## 予防課

### (火災予防に関すること)

火災を未然に防ぐためには、一人ひとりが火災予防を心がけることが大切です。放火されない環境づくりによる放火防止対策や、住宅用火災警報器の設置・維持管理等による住宅防火対策を推進するために、私たちは積極的な火災予防広報に取り組み、火災のない、安心して暮らせる街を目指しています。



消防フェアでの火災予防広報



高齢者への火災予防広報

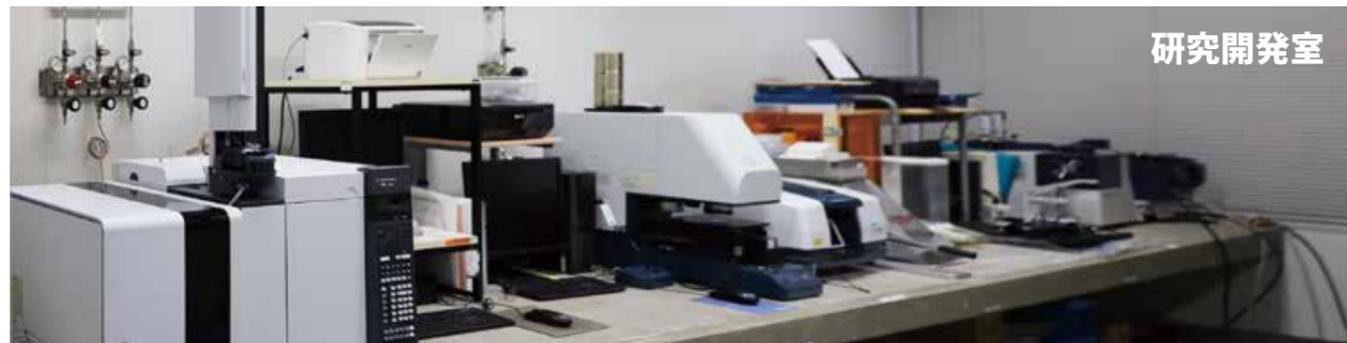
### (火災調査に関すること)

大切な命と財産を一瞬にして奪う火災。その発生した原因を究明し、二度と火災が起こらないよう火災予防に役立っています。川崎市では、消防局の予防課に火災調査専門の調査係、各消防署に指定調査員や調査係員を配置し、火災発生原因や損害等について詳細に調査を行います。消防局には火災の発生原因を詳細に究明するための研究開発室も備えています。



職員による消火後の火災原因調査 (写真左)

車両火災などでは、製造メーカーと協力して出火原因を調査 (写真右)



研究開発室

この研究開発室には、高度な研究設備が整っており、燃焼実験や火災で燃えた物質の特定を行い、あらゆる角度から火災発生の原因究明を行い、火災予防へ役立っています。

近年、火災原因は複雑多様化しており、究明には高度な科学技術を利用した鑑定が必要となってきています。川崎市消防局では鑑定機材が充実しているため、あらゆる角度から火災原因を究明し、火災のない街づくりを目指しています。



## 査察課

商業施設、店舗、工場、福祉施設、学校施設など、多数の方が出入りする建物・施設を中心に、消防法に基づき、火災予防に関する事項が適切に守られているか、消防用設備等が適正に維持管理されているか検査して、火災を予防し、さらに、有事の際には、被害を最小限にとどめることができるよう、関係者の方と共に取り組んでいます。



タブレット端末を使用した立入検査



一斉合同特別立入検査

川崎市では、消防局予防部査察課、各消防署予防課を中心に査察業務に取り組み、警防課員も管内の建物を担当し、査察業務を通じて建物構造、消火設備等の状況についても確認しています。

また、消防局職員だけではなく関係行政機関と協力して合同の特別立入検査を実施する場合があります。

## 保安課

### (危険物に関すること)

川崎市臨海部の石油コンビナートには、石油精製、石油化学、鉄鋼、セメント、化学、電力、ガスといった多様な産業の事業所が立地しており、危険物の漏えい、爆発などの災害が発生すれば、人命に関わると共に、わが国の社会・経済にも甚大な影響を及ぼします。そのため、特定事業者、関係行政機関と共に、日々コンビナート地域の安全対策に取り組んでいます。



石油コンビナート火災



危険物施設の立入検査



タンクローリー検査

### (火薬類・高圧ガスに関すること)



高圧ガス設備の立入検査

花火などの火薬類やプロパンガスなどの高圧ガスは、その管理や取り扱いを誤ると爆発や火災等のおそれがあります。そうした災害を未然に防止し、公共の安全を確保するため、花火大会や高圧ガス製造施設等の規制や立入検査により、自主保安体制の確立を図っています。

川崎生まれの「消防技術説明者」制度 *check!*



「消防技術説明者」ヘルメット

石油コンビナート地区の大規模化学工場等では、多種多様な危険物質を製造、貯蔵、取り扱っていることから、災害発生時に消防隊に災害の状況、危険性をわかりやすく説明することのできる従業員を「消防技術説明者」として選任しています。

**FUKADA**

人命と財産を守る  
**安全環境の創造**



- 事業案内  
総合防災エンジニアリング  
(LNG・LPG基地、石油タンク、化学プラント、発電所、塗装ブース)  
防火設備、火災監視設備、消防車・消防艇搭載機器、泡消火薬剤
- お問い合わせ・ご用命 [www.fukada-kogyo.co.jp](http://www.fukada-kogyo.co.jp)  
深田キデイ株式会社  
〒108-0073 東京都港区三田3丁目1番5号 (第一奈半利川ビル)  
TEL:(03)3451-5451(代) FAX:(03)3451-5444
- 深田工業株式会社(東京支社)  
〒108-0073 東京都港区三田3丁目1番5号  
TEL:(03)3452-2301(代) FAX:(03)3453-9215

SINCE 1867  
**KOBAYASHI**  
FIRE PROTECTIVES CO., LTD.

小林防火服

小林防火服株式会社  
本社  
〒150-0022 東京都渋谷区恵比寿南1丁目2番9号  
TEL.03-3713-2860  
FAX.03-3713-9929  
支店 横浜支店 川崎支店

**SAKURA**

夜でも目立つ  
ぴかっライン  
夜にも強い  
サクラのホース

櫻護膜株式会社 〒151-8587 東京都渋谷区豊碑1-48-3 豊碑太陽ビル5階  
TEL 03-3466-2171 FAX 03-3460-4910

**シゲマツ**  
創業1917年

ライフゼムシリーズの空気呼吸器は  
消防活動で活躍しています。

株式会社 重松製作所  
SHIGEMATSU WORKS CO., LTD.  
[www.sts-japan.com](http://www.sts-japan.com)

本社  
〒114-0024 東京都北区西ヶ原1-26-1  
TEL 03(6903)7525(代表)

横浜営業所  
〒220-0072  
横浜市西区浅間町2-95-3 ハイツ・ラヴィスタ1F  
TEL 045(314)0921

**COSMOS**

防爆エリアで  
スマートフォンを  
使うために

安全対策として携帯用  
ガス検知器を携行しましょう

経産省のガイドラインにより、携帯用ガス検知器を携行する等の安全対策を講じたうえで、防爆エリア内でスマートフォンやタブレットなどの電子機器が使用可能な防爆エリアが広がりました!

ポケット型  
可燃性ガス検知器  
XA-380s

防爆ガイドラインのWEBセミナー実施中!お気軽にお問い合わせください!

新コスモス電機株式会社 [www.new-cosmos.co.jp](http://www.new-cosmos.co.jp)

**晃洋商事株式会社**

消防用品で安全の手助けをします

詳しくは  
こちらから

<http://koyoshoji.com>

〒210-0851  
川崎市川崎区浜町4-15-9  
TEL:044-333-3063  
FAX:044-366-4798

信頼の赤線2本入り

東京製綱繊維ロープが長年にわたるロープづくりのなかで、大切にしてきたのは先取の精神。今を豊かにし、そして次代をも支える製品づくりです。長年の培ってきた技術による「信頼の赤線2本入り」のナイロンレンジャーロープでこれからも消防救助における「安心と安全」を提供し続けていきます。

東京製綱繊維ロープ株式会社 東京営業所  
東京都千代田区内神田1-17-9  
TEL : 03-3663-6611

Orchestrating a brighter world

**NEC**



川崎市消防局イメージキャラクター「太助」

---

臨港消防署	〒210-0832	川崎区池上新町3-1-5	電話044-299-0119
川崎消防署	〒210-8565	川崎区南町20-7	電話044-223-0119
幸消防署	〒212-0005	幸区戸手2-12-1	電話044-511-0119
中原消防署	〒211-0004	中原区新丸子東3-1175-1	電話044-411-0119
高津消防署	〒213-0002	高津区二子5-14-5	電話044-811-0119
宮前消防署	〒216-0006	宮前区宮前平2-20-4	電話044-852-0119
多摩消防署	〒214-0032	多摩区枳形2-6-1	電話044-933-0119
麻生消防署	〒215-0004	麻生区万福寺1-5-4	電話044-951-0119

---

## 川崎市消防局

〒210-8565 川崎市川崎区南町20-7

電話044-223-1199

FAX044-223-2520

E-mail 84syomu@city.kawasaki.jp

消防動画を配信中



※令和6年3月以降、川崎市ホームページのリニューアルに伴いURLが変更になる場合がありますが、2次元バーコードは引き続き御利用いただけます。